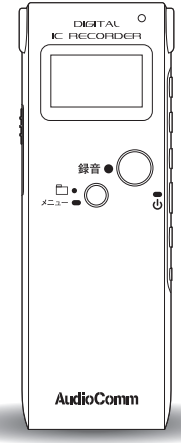
AudioComm®

取扱説明書

デジタルICレコーダー

EVR-U102K-S（2GB） 09-3025
EVR-U103K-K（4GB） 09-3026



このたびは、AudioComm®
デジタルICレコーダーをお買い上げいただき
誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**“この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください”**また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ
●通話料無料 0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付 平日 9：00～17：30 土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ
電話受付 048-992-3970 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

09-3025/3026B

もくじ

免責事項……2
著作権について……2
安全上のご注意……2〜4
各部の名称……5
電池を入れる……6〜7
電源のオン・オフ……8
ホールド機能……8
本機のメニュー構成……9
録音のしかた
　録音するための準備……10
　内蔵マイク／外部マイク(別売)による録音方法……11〜12
　外部機器接続による録音方法……13〜14
再生のしかた……15〜16
　スキップボタン(⏮／⏭)について……17
　ABリピート……18
　イコライザー……18
　リピート……19
イヤホンで聴くときは……20
ファイル削除……21〜22
設定メニュー
　設定メニュー共通の操作方法……23
　録音音質……24
　録音設定……25
　録音モニター……26
　VOX設定……27
　VOX感度……28
　カレンダー設定……29〜30
　表示設定(バックライト)……31
　表示設定(コントラスト)……32
　言語選択……33
　パワーオフ設定……34
　メモリー状況……35
　バージョン情報……36
パソコンと接続してデータをやり取りする……37
故障かなと思ったら……38
主な仕様……39
お手入れ方法……40
保証書とアフターサービスについて……40
【付録】言語表示対応表……41〜42

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間および経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果および利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

データ消失に関するご注意

メモリーへの記録内容は、誤操作、機器の故障、修理などで破損したり消えたりすることがあります。大切な記録内容は、パソコンのハードディスクやCD、DVDなどのメディアにバックアップを保存されることをおすすめします。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

次ページへ続く

⚠ 警告

分解禁止	**本体を分解、改造しない** ●火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	**幼児やペットなどに誤って触らせない** ●火災・感電・大けがの原因となります。
水かけ禁止	**水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない** ●火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	**内部に異物を入れない** ●火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	**車両（自転車、バイク、車など）の運転をしながら操作しない** ●交通事故などの原因となります。

⚠ 注意

禁止	**振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない** ●落下してけがをする可能性があります。また、本機の破損・故障の原因となります。
禁止	**暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない** ●火災・感電の原因となります。また、本機の破損・故障の原因となります。
禁止	**直射日光の当たる場所や自動車の中など高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない** ●本機の故障の原因となります。

⚠ 注意

禁止	**本機をシンナーやベンジンなどで拭かない** ●変形・変色の原因となります。
	使用中に異常な音や煙、熱、臭いを感じたら、速やかに乾電池を抜く ●けがをしないように注意しながら速やかに乾電池を抜き、お買い上げ店または弊社修理ご相談センターに修理をご依頼ください。
	航空機内や病院などで使用に制限のある場所では、使用を避けるか、その場所の指示に従う

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

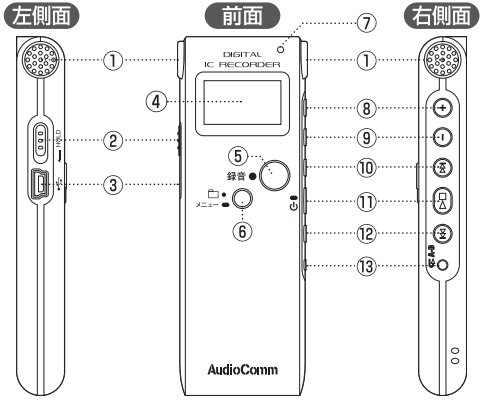
⚠ 警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・ショートさせない
⚠ 注意	・⊕⊖の表示通りに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

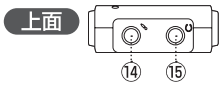
●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。

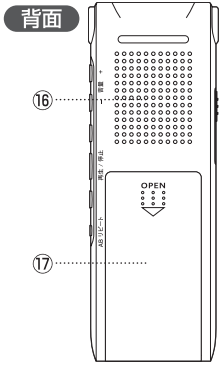
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。

●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

各部の名称

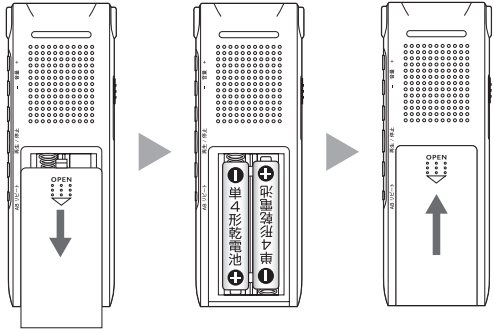






①録音マイク(モノラル)
②ホールドスイッチ
③USB スロット
④ディスプレイ
⑤録音ボタン
⑥メニューボタン
⑦録音ランプ
⑧音量ボタン(+)
⑨音量ボタン(ー)
⑩スキップボタン(▶▶|)
⑪再生／停止ボタン
⑫スキップボタン(|◀◀)
⑬ABリピートボタン
⑭マイクジャック
⑮ステレオイヤホンジャック
⑯スピーカー(モノラル)
⑰電池カバー

電池を入れる



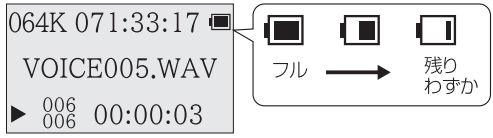
❶ 背面にある電池カバーを押しながら矢印の方向に下げ、外します。

❷ 単４形乾電池２本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら図の通り正しく入れます（コイルバネがあるほうが⊖側です)。

❸ 電池カバーを元通りにしっかり閉めてください。

ヒント 電池交換の目安

再生または録音中に表示される電池残量が残りわずかになったら、早めに新しい乾電池と交換してください。特に大切な録音をするときは、途中での電池切れを防ぐためにも新しい乾電池の使用をおすすめします。
また、電源が切れている状態でもメモリー保持のため電池は消費されます。長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り外してください。



次ページへ続く

電池を入れる

！ご注意

●アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
マンガン乾電池・充電式電池では、本機の性能を十分に出せない場合があります。

●電池交換時は必ず電源を切ってください。
新しい乾電池へ交換するときは、必ず電源をオフにしてから行なってください。電源を入れたまま乾電池を取り外すと、故障したり、録音ファイルが消失したりすることがあります。

！ご注意　乾電池についての安全上のご注意

液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠ 警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・ショートさせない
⚠ 注意	・⊕⊖の表示通りに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

電源のオン・オフ

電源の入れ方

再生／停止ボタンを約3秒間押し続けると電源が入ります。

起動時の画面例

※「AudioComm」ロゴ、「IC RECORDER」の表示に続いて、本機の電源が入ります。
※内蔵メモリーを読み込むため、画面が表示されるまでに数秒かかる場合があります。

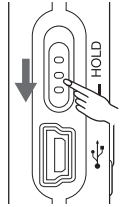
電源の切り方

●電源を切るときも、再生／停止ボタンを約3秒間長押しします。
※「Bye-bye」の表示に続いて、電源が切れます。

ヒント

何も操作していない状態が続くと約20秒後にバックライトが消え、さらに約60秒後に自動的に電源OFFになります。この設定は「表示設定（バックライト）」（P.31）、「パワーオフ設定」（P.34）で変更できます。
※バックライト消灯状態ではボタン操作を受け付けません。いずれかのボタンを押して点灯させた後に、操作を行ってください。

ホールド機能



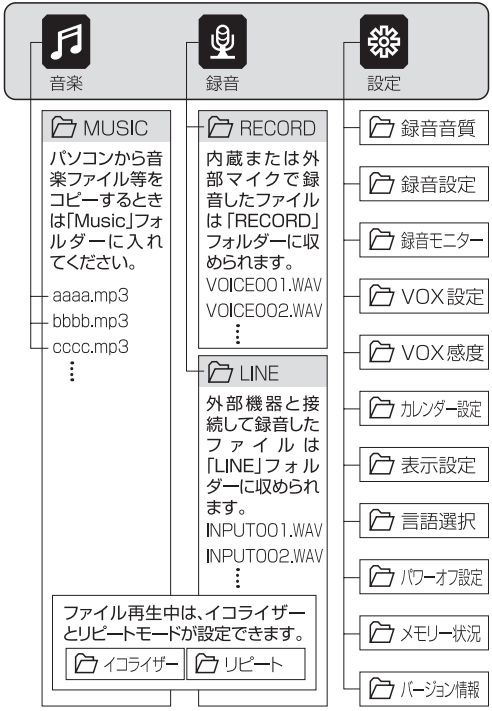
ホールドスイッチを下にずらすとホールドモードになり、ボタン操作ができなくなります。誤操作を防ぐのに有効です。
スイッチを上にずらすと解除できます。

！ご注意

ホールドモード時でも、再生／停止ボタンの長押しによる電源のオン・オフのみ操作可能です。

本機のメニュー構成

トップメニュー



本書では、各操作説明をする際、ディスプレイにトップメニューが表示された状態から説明を始めることがよくあります。トップメニューを表示させるには、メニューボタンを長押ししてください。

録音のしかた

録音するための準備

本機は、◎**内蔵マイクまたは外部マイク(別売)による録音**と、◎**外部機器接続(ラジオ、CDプレーヤー、MDプレーヤーなど)による録音**が可能です。それぞれ以下を参照してください。 ※録音はモノラル音声のみ

◎**内蔵マイク／外部マイク(別売)による録音**

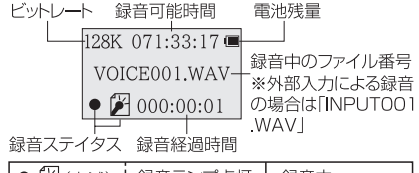
録音設定(P.25参照)	「**音声**」に設定してください
ファイル名	VOICE001.WAVから順に番号が割り振られます。
保存先フォルダー	「RECORD」フォルダー

◎**外部機器接続による録音**

録音設定(P.25参照)	「**外部入力**」に設定してください
ファイル名	INPUT001.WAVから順に番号が割り振られます。
保存先フォルダー	「LINE」フォルダー

録音設定が正しくないと、音が割れる、録音直後にファイルが正しく表示されない、あるいは録音できない場合がありますのでご注意ください。

録音時のディスプレイ表示



● (点滅)	録音ランプ点灯	録音中
❚❚	録音ランプ点滅	録音一時停止
■ 001 002	録音ランプ消灯	録音停止

上段／現在のファイル番号　下段／フォルダー内のファイル数

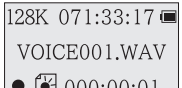
次ページへ続く

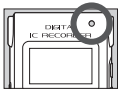
録音のしかた

内蔵マイク／外部マイク(別売)による録音方法

本機は、録音ボタンを押すことでいつでも録音を開始することができます。「おまちください」の表示に続いて、録音ランプが点灯し、録音が始まります。録音開始前に、録音設定(P.25参照)が「音声」になっていることをお確かめください。

❶ 録音ボタンを押す
=録音開始





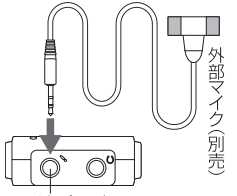
❷ 再生／停止ボタンを押す
=録音一時停止

録音一時停止中は録音ランプが点滅します。もう一度押すと再開します。

❸ 録音ボタンまたはメニューボタンを押す=録音停止

- ●録音ボタンを押して停止すると、録音したファイルを表示します(直後に再生／停止ボタンを押すと、そのファイルを再生することができます)。
- ●メニューボタンを押して停止するとと、トップメニュー画面になります。

外部マイク(別売)を使って録音する場合は、事前に外部マイクのプラグを本機のマイクジャックに接続してから操作してください。外部マイクは、市販のφ3.5mmミニプラグ(ステレオ対応コンデンサータイプ)が使えます。



ヒント

●録音音質ごとの録音可能時間(最大)　単位：時間

	長時間	標準	高音質
EVR-U102K-S	143	47	35
EVR-U103K-K	286	94	70

- ●録音したファイルは、RECORDフォルダーに保存されます。ファイル名はVOICE001.WAVから順に番号が割り振られます。
- ●VOX機能(録音開始後に一定レベル以下の音量になると録音を一時停止し、レベルを超えると再度録音を始める機能)を使う場合は、設定メニューであらかじめVOX設定(P.27)を「オン」にし、VOX感度(P.28)で「感度」を設定してから録音を始めてください。ただし、周囲の騒音状況により機能しない場合があります。

ご注意

- ●録音ボタンを押してから録音が始まるまでに約10秒かかります(ご使用状況により録音開始までの時間は異なる場合があります)。録音ランプが点灯した時点から録音が始まります。
- ●録音設定(P.25)が「外部入力」になっていると、録音終了時に「録音ファイルなし」と表示されたり、外部マイク接続時に録音されない場合があります。必ず「音声」に設定してください。
- ●録音可能時間がなくなった時は、録音ボタンを押すと「DATA FULL !」と表示されます。この時は保存されているファイルを削除してから、再度録音操作をしてください(ファイル削除　P.21～22参照)。
- ●最適な結果を得るためにも、事前にテストしてから録音することをお勧めします。
- ●録音時間によっては、電池が切れる可能性があります。長時間録音の際は、途中で電池の交換が必要となります。
- ●内蔵マイクおよび外部マイク(別売)での録音はモノラル音声となります。

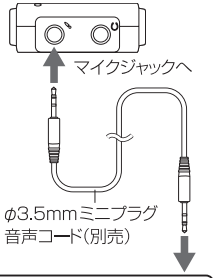
録音のしかた

外部機器接続による録音方法

●外部機器のヘッドホン端子と本機のマイクジャックを、音声コード(別売)で接続します。音声コードは、市販のφ3.5mmミニプラグ(ステレオ対応)をご使用ください。

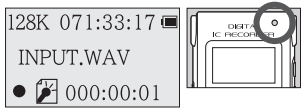
●P.25を参照して、録音設定を「外部入力」にしてから、操作してください。

P.25を参照



プラグを差し込むと、録音、ホールド以外の操作はできません。

❶ 本機の録音ボタンを押したあと、外部機器側で再生等の操作をする



●録音ボタンを押すと、「おまちください」の表示に続いて、録音が始まります。録音中は録音ランプが点灯します。

●録音中に再生／停止ボタンを押すと録音を一時停止します(録音ランプ点滅)。もう一度押すと録音を再開します。

❷ 録音ボタンまたはメニューボタンを押す=録音停止

●録音ボタンを押して停止すると、録音したファイルを表示します。再生するには、マイクジャックからプラグを抜き、メニューボタンから「録音」を選択してください。プラグを差した状態、抜き取った直後は、再生操作ができません。

ヒント

●録音音質ごとの録音可能時間(最大)　単位：時間

	長時間	標準	高音質
EVR-U102K-S	143	47	35
EVR-U103K-K	286	94	70

●録音したファイルは、LINEフォルダーに保存されます。ファイル名はINPUT001.WAVから順に番号が割り振られます。

●設定メニュー内の「録音モニター」をオンにし、イヤホンを接続すると、外部機器接続による録音時に、外部機器からの音声をモニタリングできます。詳しくはP.26を参照してください。

ご注意

●録音ボタンを押してから録音が始まるまでに約10秒かかります(ご使用状況により録音開始までの時間は異なる場合があります)。録音ランプが点灯した時点から録音が始まります。

●録音設定(P.25)が「音声」になっていると、録音終了時に「録音ファイルなし」と表示されたり、録音モニターの音や録音した音声に音割れやノイズが発生したり、録音できない場合があります。必ず「外部入力」に設定してください。

●録音可能時間がなくなった時は、録音ボタンを押すと「DATA FULL !」と表示されます。この時は保存されているファイルを削除してから、再度録音操作をしてください(ファイル削除　P.21～22参照)。

●最適な結果を得るためにも、事前にテストしてから録音することをお勧めします。

●録音時間によっては、電池が切れる可能性があります。長時間録音の際は、途中で電池の交換が必要となります。

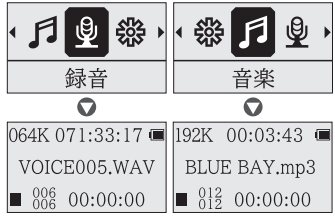
●録音はモノラル音声となります。

再生のしかた

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

❶ トップメニューでスキップボタン(⏮／⏭)を押して録音または音楽を選び、メニューボタンを押す

VOICEファイルまたはINPUTファイルを再生する場合	パソコンから取り込んだファイルを再生する場合



LINEフォルダー内のファイルの場合はINPUTファイルが表示されます。

❷

表示されたファイルを再生する場合

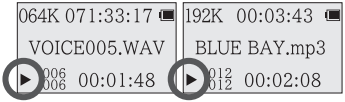
再生／停止ボタンを押す＝再生開始

同じフォルダー内の別ファイルを再生する場合

スキップボタン(⏮／⏭)でファイル番号(または曲タイトル)を選んで、再生／停止ボタンを押す＝再生開始

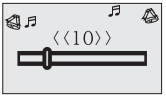
別のファイルを直接選択する場合

→次ページを参照



再生中のアイコン表示

❸ 音量ボタン(＋／－)で音量を調節する



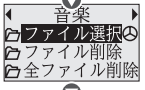
❹ 再生を停止するときには、再生／停止ボタンを押す

一時停止と停止の区別はありません。再生／停止ボタンを押すたびに再生と停止を繰り返します。

ヒント　別のファイルを直接選択するには

※例としてMUSICファイル再生時の表示を使用しています。

❶再生停止中に、メニューボタンを押す



❷ファイル選択が選ばれていることを確認して、メニューボタンを押す

❸スキップボタン(⏮／⏭)で目的のフォルダーを選択し、メニューボタンを押す(※下記参照)

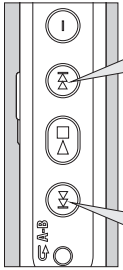
❹スキップボタン(⏮／⏭)で目的のファイル番号(または曲タイトル)を選択し、メニューボタンを押す＝再生開始

※音声録音を行うと「RECORD」あるいは「LINE」フォルダーが表示されますが、音楽再生時は、その中のファイルを選択できません。またその逆も同様です。フォルダーを移動の際は、トップメニューから選択してください(P9参照)。

再生のしかた

スキップボタン(⏮／⏭)について

再生順は記録番号の大きいファイルから再生されます。
※音楽ファイルは除く(任意順)
停止中に押す、再生中に押す、再生中の長押しといったそれぞれの状態に応じて、機能が異なります。



停止中に押すと…
ひとつ前の番号のファイルを表示します。
※最も小さい番号のファイル時には、最も大きい番号のファイルを表示。

再生中に押すと…
ひとつ前の番号のファイルを再生します。
※最も小さい番号のファイル時には、最も大きい番号のファイルを再生。

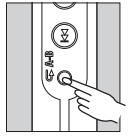
再生中に長押しすると…
押している間、早戻しします。
※ファイル内の最初まで戻ると、早戻し動作が停止し、キーを離すとファイルの最初から再生されます。

停止中に押すと…
次の番号のファイルを表示します。
※最も大きい番号のファイル時には、最も小さい番号のファイルを表示。

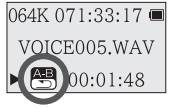
再生中に押すと…
次の番号のファイルを再生します。
※最も大きい番号のファイル時には、最も小さい番号のファイルを再生。

再生中に長押しすると…
押している間、早送りします。
※ファイル内の最後まで進むと、早送り動作が停止し、キーを離すと次の番号ファイルの最初から再生されます。

ABリピート



再生中のファイルの任意の部分を繰り返して再生します。繰り返し再生の開始点に来たらABリピートボタンを1回押し、終点に来たらもう一度押します。

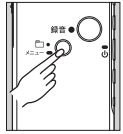


ABリピート中のアイコン表示

※解除するには、ABリピート中にもう一度ABリピートボタンを押します。

イコライザー

プリセットされた様々な音色で音楽ファイルなどを楽しむことができます。

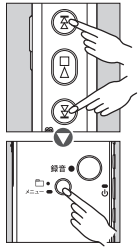


❶ ファイル再生中にメニューボタンを押す

再生中の音声はそのまま出力されます。

❷ イコライザーが選ばれていることを確認し、メニューボタンを押す

現在の設定が反転されて表示されます。



❸ スキップボタン(⏮／⏭)で好きなを選んで、メニューボタンを押す

聴きながら音色の違いを確認できます。

フラット、ポップ、ロック、クラシック、ジャズ、ソフトから選ぶことができます。

再生のしかた

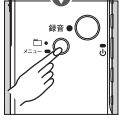
リピート

リピート再生の設定ができます。

1 **ファイル再生中にメニューボタンを押す。**

再生中の音声はそのまま出力されます。

2 **スキップボタン(⏮／⏭)でリピートを選び、メニューボタンを押す**

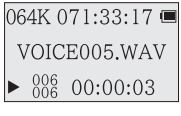


3 **スキップボタン(⏮／⏭)で好きな設定を選び、メニューボタンを押す**

現在の設定が反転されて表示されます。

オフ	リピートしない
ファイルリピート	選択中のファイルをリピート再生
全リピート	フォルダー内の全ファイルをリピート再生

4 **再生／停止ボタンを押す**
=リピート再生開始

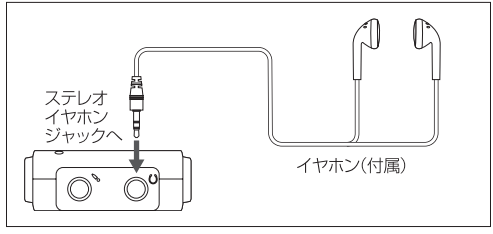


ヒント

リピートの設定を解除するには、上記のステップ 3 でオフを選択し、メニューボタンを押してください。

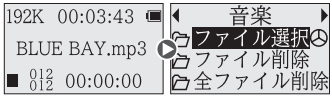
イヤホンで聴くときは

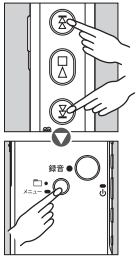
付属のイヤホンをステレオイヤホンジャックに差し込みます。
市販のステレオヘッドホン等をご使用の場合はφ3.5mmステレオミニプラグのタイプをご利用ください。



ファイル削除

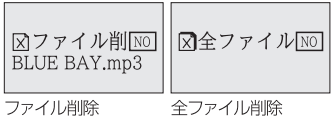
❶ ファイル停止中にメニューボタンを押す。



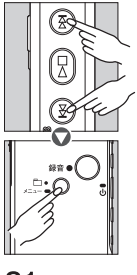


❷ スキップボタン(⏮／⏭)でファイル削除、または全ファイル削除を選び、メニューボタンを押す

ファイル削除	❶で表示されていたファイルを削除します。
全ファイル削除	❶で表示されていたファイルを含む「録音」または「音楽」内の全ファイルを削除します（「ご注意」参照）。

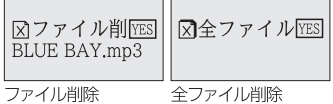


ファイル削除　　全ファイル削除



❸ スキップボタン(⏮／⏭)を押して「NO」を「YES」に変え、メニューボタンを押す＝削除

削除には時間がかかる場合があります（削除中は「おまちください」と表示されます）。



ファイル削除　　全ファイル削除

ヒント

- 削除操作中に再生／停止ボタンを押すと、押すたびにひとつ前の画面に戻ります。
- 削除操作を中止するには、メニューボタンを長押しします（トップメニューに戻ります）。

！ご注意

- 全ファイル削除の場合、「録音」内にある「RECORD」フォルダーと「LINE」フォルダーは同一のものとされ、両方のフォルダーにあるすべてのファイルが削除されますのでご注意ください。
- 選択したフォルダー内ファイルがすべて削除された場合、「録音ファイルなし」と表示されます。他録音フォルダーへの表示変更は、録音設定(P.25参照)にて行ってください。
- 削除したファイルを復旧することはできません。
- 本機で録音したファイルの一部を削除したあと、新たに録音した場合、削除によって空いた番号がファイルに割り振られます。この場合、録音時にディスプレイに表示される番号と、録音後のファイル番号が異なりますのでご注意ください。

例えば…

VOICE001.WAV～VOICE008.WAVまでのうち、VOICE006.WAVを削除した場合、新たな録音時にはVOICE008.WAVと表示されますが、録音後はVOICE006.WAVとなります。

※複数ファイルの削除によって、2つ以上のファイル番号が空いている場合は、小さい番号から順に割り振られます。

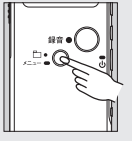
設定メニュー

設定メニュー共通の操作方法

項目を選ぶときは

スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押す

ディスプレイのカーソル(反転表示)が移動します。



選択を確定するときは

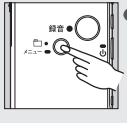
メニューボタンを押す

設定操作中は次の画面に移動します。
設定完了後はひとつ前の画面に戻ります。

ヒント

- 何も操作しない時間が約10秒間続くと、トップメニューに戻ります。その場合は最初からやり直してください。
- 各設定項目とも、最後にメニューボタンを押してください。押さないと設定が確定しません。
- 操作途中にひとつ前の画面に戻るには、再生／停止ボタンを押してください。

- 途中で操作をキャンセルする場合は、メニューボタンを長押ししてください。トップメニューに戻ります。

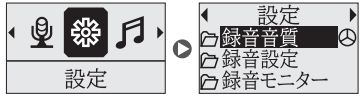


録音音質

録音するときの音質を設定します。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

❶ トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す



❷ 「録音音質」が選ばれていることを確認し、メニューボタンを押す

現在の設定が反転表示されます。

❸ スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して設定したい項目を選び、メニューボタンを押す

●録音音質ごとの録音可能時間(最大)　単位：時間

	長時間	標準	高音質
EVR-U102K-S	143	47	35
EVR-U103K-K	286	94	70

ご注意

- ご使用状況により、録音可能時間は短くなる場合があります。
- 乾電池の使用可能時間(残量)を超える際は、途中で乾電池の交換が必要となります。

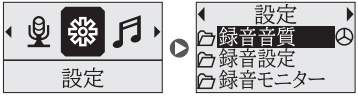
設定メニュー

録音設定

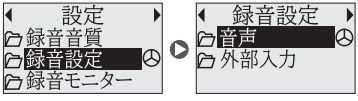
録音方法を設定します。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す



2 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「録音設定」を選び、メニューボタンを押す



3 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して設定したい項目を選び、メニューボタンを押す

音声	外部入力
内蔵マイク、外部マイク接続による録音時に選択	外部機器を接続しての録音時に選択
再生時はRECORDフォルダー内のVOICEファイルを表示	再生時はLINEフォルダー内のINPUTファイルを表示

!ご注意

- 録音方法に応じて、正しく設定してください。設定が正しくないと、録音マークが出ても録音されていなかったり、音割れやノイズの多い録音結果になるおそれがあります。
- 録音設定の内容によって、トップメニューで「録音」を選んだときに最初に表示されるファイルの種類が異なります。再生したいファイルに応じてこの項目を設定し直すか、ファイル選択(P.16)を参照してファイルを選んで再生してください。

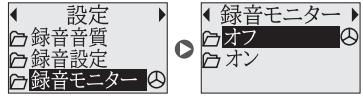
録音モニター

外部入力にて録音時、イヤホンから音声を出力するかしないかの設定をします。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

2 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「録音モニター」を選び、メニューボタンを押す



3 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「オン」または「オフ」を選び、メニューボタンを押す

!ご注意

音量ボタン(＋／－)で、モニター音量の調整ができます。ただし、周囲の環境や音源によっては、音割れやノイズ増大により、適正にモニタリングできないことがあります。

設定メニュー

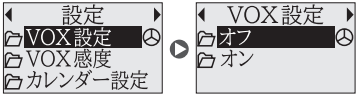
VOX設定

録音開始後に一定レベル以下の音量になると録音を一時停止し、レベルを超えると再度録音を始める機能です。空白の多い会話などを効率的に録音できます。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

2 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「VOX設定」を選び、メニューボタンを押す



3 スキップボタン(I◀◀ ／▶▶I)を押して「オン」を選び、メニューボタンを押す

!ご注意

- VOXの感度は次項「VOX感度」で設定してください。
- 周囲の状況により機能しない場合がありますので、事前に試し録りをして確認することをおすすめします。

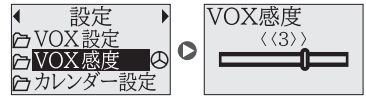
VOX感度

VOX機能の感度を設定します。数字が小さくなるほど感度が弱く(録音動作しずらい)、大きくなるほど感度が強く(録音動作しやすい)なります。

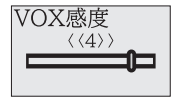
メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

2 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「VOX感度」を選び、メニューボタンを押す



3 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して感度レベルを選び、メニューボタンを押す



ヒント

VOX設定が「オン」になっているときは、録音一時停止中は録音ランプが点滅し、ディスプレイに一時停止マーク(❚❚)が表示されます。

!ご注意

- VOX設定のオン・オフは前項「VOX設定」で設定してください。
- 周囲の状況により機能しない場合がありますので、事前に試し録りをして確認することをおすすめします。

設定メニュー

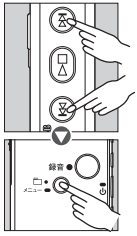
カレンダー設定

本機では録音ファイルに任意の日付・時刻データを記録することができます。ファイルをパソコン等に移動させた際、見分けやすくなります。

※本機には時計機能が搭載されていないため、自動的に時間の更新はされません。必要に応じて、録音前にその都度設定してください。

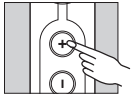
メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

❶ トップメニューでスキップボタン(⏮／⏭)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す



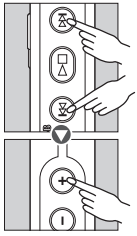
❷ スキップボタン(⏮／⏭)を押して「カレンダー設定」を選び、メニューボタンを押す

【メニュー選択画面】



❸ 音量ボタン(＋)を1回押す

「年」表示が白黒反転します。



❹ スキップボタン(⏮／⏭)を押して「年」を選び、音量ボタン(＋)を押す

「月」表示が白黒反転します。

❺ 以下、同様に❸❹の手順を繰り返し、「月」「日」「時」「分」を設定する

❻ 「分」まで設定したら、最後にメニューボタンを押す

確定するとひとつ前のメニュー選択画面に戻ります。

ヒント 設定操作をキャンセルするには

設定の途中で再生／停止ボタンを押すと、操作がキャンセルされ、押すたびにメニュー選択画面→トップメニューと戻ります。

! ご注意

- ステップ❶～❷において何も操作しない時間が約12秒間続くと、トップメニューに戻ります。その場合は最初からやり直してください。
- 最後にメニューボタンを押さないと、設定は確定しません。「分」まで設定したら、必ずメニューボタンを押してください。
- 各録音ファイルには番号が順番に付与されますが、カレンダー設定をしない場合、同じ日付・時刻データが記録されます。

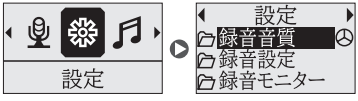
設定メニュー

表示設定(バックライト)

ディスプレイのバックライトのオン／オフ、無操作時に消灯するまでの時間を設定します。0～30秒まで5秒単位で設定できます。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す



2 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「表示設定」を選び、メニューボタンを押す

3 「バックライト」が選ばれていることを確認し、メニューボタンを押す

4 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して感度レベルを選び、メニューボタンを押す

ヒント

- バックライトを常時オンにするには「0」に設定してください。
- 点灯時間を長くすると、乾電池の寿命も短くなります。

表示設定(コントラスト)

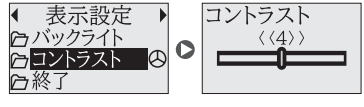
ディスプレイのコントラストを設定します。0～8まで9段階で設定できます。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

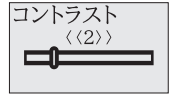
1 トップメニューでスキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

2 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「表示設定」を選び、メニューボタンを押す

3 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押して「コントラスト」を選び、メニューボタンを押す



4 スキップボタン(I◀◀／▶▶I)を押してコントラストを調節し、メニューボタンを押す



設定メニュー

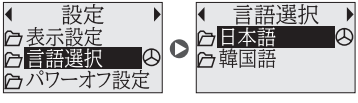
言語選択

ディスプレイの表示言語を選べます。本機は日本語、韓国語、英語、中国語(繁体)、中国語(簡体)に対応しています。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(⏮／⏭)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

2 スキップボタン(⏮／⏭)を押して「言語選択」を選び、メニューボタンを押す



3 スキップボタン(⏮／⏭)を押して言語を選び、メニューボタンを押す

ヒント

各言語での表示対応表はP.41～42または別紙「言語表示対応表」をご覧ください。

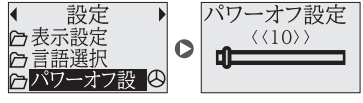
パワーオフ設定

何も操作しないときに自動で電源が切れるまでの時間を設定します。0～180秒まで10秒刻みで設定できます。

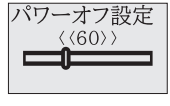
メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

1 トップメニューでスキップボタン(⏮／⏭)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

2 スキップボタン(⏮／⏭)を押して「パワーオフ設定」を選び、メニューボタンを押す



3 スキップボタン(⏮／⏭)を押して時間を選び、メニューボタンを押す



ヒント

パワーオフ設定を0にすると、無操作時でも電源が入ったままの状態になります。切り忘れを防ぐために、通常は「0」以外の設定をおすすめします。

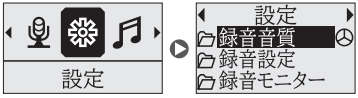
設定メニュー

メモリー状況

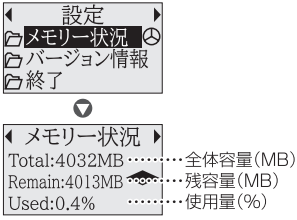
本機内のメモリー使用状況を表示します。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

❶ トップメニューでスキップボタン(⏮／⏭)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す



❷ スキップボタン(⏮／⏭)を押して「メモリー状況」を選び、メニューボタンを押す



「計算中」と表示された後、上のように表示されます。

ヒント

- 表示されるメモリー状況は機種や使用状況によって異なります。
- ステップ❷では、再生／停止ボタンのほか、スキップボタン(⏮／⏭)を押した場合も、ひとつ前の画面に戻ります。

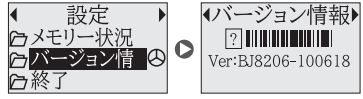
バージョン情報

本機のバージョン情報を表示します。

メニューボタンを長押しし、トップメニューから操作

❶ トップメニューでスキップボタン(⏮／⏭)を押して「設定」を選び、メニューボタンを押す

❷ スキップボタン(⏮／⏭)を押して「バージョン情報」を選び、メニューボタンを押す



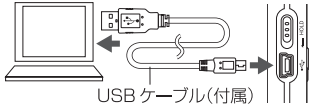
ヒント

- このバージョン情報は、工場管理用の表示となります。
- ステップ❷では、再生／停止ボタンのほか、スキップボタン(⏮／⏭)を押した場合も、ひとつ前の画面に戻ります。

パソコンと接続してデータをやり取りする

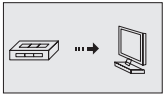
お手持ちのパソコンと接続して、録音した音声ファイルや音楽ファイルのアップロード／ダウンロードができます。

❶ USBケーブル(付属)を使って、本機とパソコンを接続する

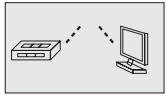


USB ケーブル(付属)

対応 OS：WindowsXP ／ VISTA ／ Windows7



データ移動・接続中



接続完了

❷ パソコン画面で音声データや音楽ファイルデータを操作する

ファイルのコピーや貼付けの操作方法はお手持ちのパソコンに準じます。

パソコン上では上のようなフォルダー構成で表示されます

❸ データのやり取りを終了するときは、必ずパソコン側で接続を解除した後に、USBケーブルを外す

！ご注意

- ●パソコンからの音楽ファイルは本機の「Music」フォルダーに入れてください。
- ●最大ファイル数は99個まで、フォルダー構造は3階層までにしてください。それを超えた場合、本機では認識できません。
- ●本機内のデータファイルを消去する際は、パソコンで操作を行わず、必ず本機での操作で消去してください。機器の故障やデータ消失などトラブルの原因となります。
- ●パソコンとの接続時、"ディスク・スキャンしますか"等の表示が出る場合があります。その際はスキャンを行いご使用ください。ただし、スキャン時のファイル等消失は補償いたしかねます。

故障かなと思ったら

●電源が入らない
- ・乾電池は正しく装着されていますか。
- ・乾電池が消耗していませんか。
- ・ホールド機能がオンになっていませんか。

●音が出ない
- ・イヤホンジャックにイヤホンが差し込まれていませんか。
- ・音量が最小になっていませんか。
- ・録音ファイルのないフォルダーを再生しようとしていませんか。
- ・「RECORD」フォルダーと「LINE」フォルダーの設定が間違っていませんか。

●「録音ファイルなし」と表示される
- ・録音設定の「音声」と「外部入力」の選択が間違っていませんか。

●操作できない
- ・ホールド機能がオンになっていませんか。

●再生時に雑音が入る
- ・録音設定の「音声」と「外部入力」の選択が間違っていませんか。
- ・録音時に本機を動かしたりしていませんか。
- ・本機を蛍光灯や携帯電話の近くに置いていませんか。

●録音した音質がよくない
- ・録音音質が「長時間」になっていませんか。
- ・本機を正しく音源に向けて録音していますか。

●録音できない
- ・メモリー残量は残っていますか。

●内蔵マイクで録音ができない
- ・録音設定が「外部入力」になっていませんか。

●外部マイクからの音を録音できない
- ・マイクは本機と正しく接続されていますか。
- ・録音設定が「外部入力」になっていませんか。

●ダウンロードした音楽が再生できない
- ・ダウンロードしたファイルの形式が MP3 以外ではありませんか。
- ・本機内の別のフォルダーにダウンロードしていませんか。

主な仕様

電　　源：DC3V（単４形乾電池×2本／別売）
スピーカー：1W　8Ω　口径 20mm×1
イヤホン：10mW+10mW　32Ω
USB：USB2.0
外形寸法：幅 35×高さ 100×厚さ 13mm（突起物を除く）
内蔵メモリー：2GB（EVR-U102K-S）
4GB（EVR-U103K-K）
ディスプレイ：液晶 128×64 ドット LCD
動作環境：温度−5〜40℃　　湿度〜40%
質　　量：約 26g（乾電池を除く）
録音方式：WAV（モノラル）
再生方式：MP3 ビットレート 8〜320kbps ／ 8〜48kHz
乾電池持続時間：スピーカー再生時…約 6 時間
イヤホン再生…約 12 時間
録音時…約 10 時間
（アルカリ乾電池使用時 / 再生音量中位）

録音可能時間：

	長時間	標準	高音質
EVR-U102K-S	143	47	35
EVR-U103K-K	286	94	70

単位：時間

対応 OS：WindowsXP/VISTA/Windows7
付属品：イヤホン、USB 接続ケーブル（約 50cm）、取扱説明書（保証書）

※充電式電池をご使用の場合、ご使用時間が短くなる場合があります。
※仕様および外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
※Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

お手入れ方法

本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

【付録】言語表示対応表

●録音・再生操作関連

日本語	韓国語	英語	中国語(繁体)	中国語(簡体)
音楽	뮤직 파일	music	音樂文件	音乐文件
録音	녹음 파일	voice	錄音文件	录音文件
録音ファイルなし	녹음파일 없음	No record files!	沒有錄音文件	没有录音文件
ファイルなし	파일 없음	No files!	沒有文件	没有文件
ファイル選択	메인메뉴	Local folder	主目录	主目录
RECORD	RECORD	RECORD	RECORD	RECORD
MUSIC	MUSIC	MUSIC	MUSIC	MUSIC
ファイル削除	파일삭제	Delete file	刪除文件	删除文件
NO	NO	NO	NO	NO
YES	YES	YES	YES	YES
全ファイル削除	전부삭제	Delete all	刪除全部	删除全部
NO	NO	NO	NO	NO
YES	YES	YES	YES	YES
終了	종료	Exit	退出	退出
イコライザー	음질설정	Equalizer	音效模式	音效模式
フラット	내추럴	Natural	自然	自然
ポップ	팝	Pop	流行	流行
ロック	록	Rock	搖滾	摇滚
クラシック	클래식	Classic	古典	古典
ジャズ	재즈	Jazz	爵士	爵士
ソフト	소프트	Soft	柔和	柔和
リピート	반복모드	Repeat	循環模式	循环模式
オフ	순차재생	Normal	普通模式	普通模式
ファイルリピート	한곡반복	Repeat One	單曲循環	单曲循环
全リピート	전곡반복	Repeat all	全部循環	全部循环
終了	종료	Exit	退出	退出
おまちください...	초기화중…	Initializing・・・	初始化中……	初始化中……
保存中		SAVING	保存中	保存中
DATA FULL !	메모리저장과다함	DATA FULL !	空間滿!	空间满!

●設定メニュー関連

日本語	韓国語	英語	中国語(繁体)	中国語(簡体)
設定	설정	system	系統設定	系统设置
録音音質	녹음 타입	REC type	錄音類型	录音类型
長時間	장시간 녹음	Long REC	長時錄音	长时录音
標準	기본 녹음	Fine REC	優質錄音	优质录音
高音質	고품질 녹음	High-quality	高品質錄音	高品质录音
録音設定	녹음 모드	REC mode	錄音模式	录音模式
音声	음성 녹음	Voice record	語音錄音	语音录音
外部入力	선로 녹음	Line recording	線路錄音	线路录音
録音モニター	모니터링 기능	Listen recording	監聽功能	监听功能
オフ	끄다	OFF	關	关
オン	넣다	ON	開	开
VOX 設定	VOX 설정	Sonic switch	聲控開關	声控开关
オフ	끄다	close	關	关
オン	넣다	open	開	开
VOX 感度	VOX감도	VOX GAIN	聲控靈敏度	声控灵敏度
カレンダー設定	녹음시간 설정	set recordtime	錄音時間設置	录音时间设置
表示設定	스크린 설정	Lcd set	屏幕設置	屏幕设置
バックライト	조명 시간	Backlight	背光時間	背光时间
コントラスト	화면밝기 조절	Contrast	對比調節	对比调节
終了	종료	Exit	退出	退出
言語設定	언어선택	Language	語言選擇	语言选择
日本語	일어	Japanese	日語	日语
韓国語	한국어	Korean	韓語	韩语
英語	영어	English	英語	英语
中国語（繁体）	번체중국어	Trad Chinese	繁體中文	繁体中文
中国語（簡体）	간체중국어	Simple Chinese	簡體中文	简体中文
パワーオフ設定	전원 설정	Power off	關機設定	关机设定
メモリー状況	메모리 정보	Memory info	儲存狀況	储存状况
計算中	확인중	Calculate	計算中	计算中
バージョン情報	펌웨어 버전	Firmware edition	韌體版本	固件版本
終了	종료	Exit	退出	退出